

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Kazuhiro KATADA, et al.

GAU: Not Yet Assigned

SERIAL NO: New PCT Bypass Application

EXAMINER: Not Yet Assigned

FILED: Herewith

FOR: APPARATUS UNIT REPLACEMENT ASSISTING METHOD AND SYSTEM

REQUEST FOR PRIORITY

COMMISSIONER FOR PATENTS
ALEXANDRIA, VIRGINIA 22313

SIR:

☒ Full benefit of the filing date of International. Application Serial Number PCT/JP02/03458, filed April 5, 2002, is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §120.

☐ Full benefit of the filing date(s) of U.S. Provisional Application(s) is claimed pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119(e):
Application No. Date Filed

☒ Applicants claim any right to priority from any earlier filed applications to which they may be entitled pursuant to the provisions of 35 U.S.C. §119, as noted below.

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicants claim as priority:

<u>COUNTRY</u>	<u>APPLICATION NUMBER</u>	<u>MONTH/DAY/YEAR</u>
Japan	2001-106567	April 5, 2001

Certified copies of the corresponding Convention Application(s)

☒ are submitted herewith

☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

☐ were filed in prior application Serial No. filed

☐ were submitted to the International Bureau in PCT Application Number

Receipt of the certified copies by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.

☐ (A) Application Serial No.(s) were filed in prior application Serial No. filed ; and

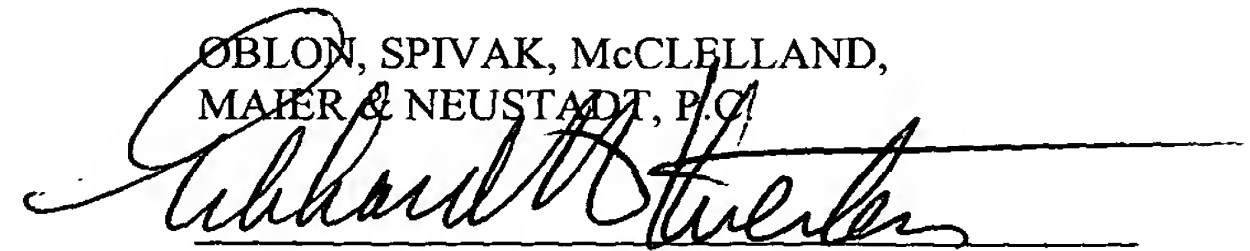
☐ (B) Application Serial No.(s)

☐ are submitted herewith

☐ will be submitted prior to payment of the Final Fee

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Gregory J. Maier

Registration No. 25,599

Customer Number

22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 05/03)

Eckhard H. Kuesters

Registration No. 28,870

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 1 年 4 月 5 日
Date of Application:

出 願 番 号 特 願 2 0 0 1 - 1 0 6 5 6 7
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 1 - 1 0 6 5 6 7]

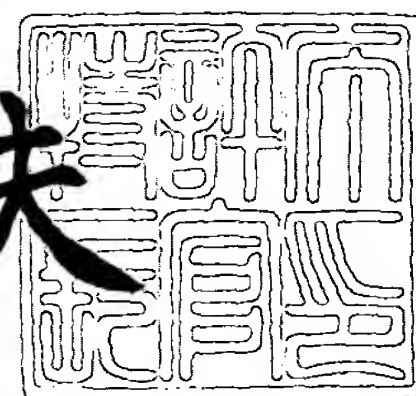
出 願 人 株式会社東芝
Applicant(s):

C

2 0 0 3 年 7 月 3 0 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 0 6 0 5 5 7

【書類名】 特許願

【整理番号】 98B0110051

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A61B 6/03

【発明の名称】 商品アップグレード支援サービス及びシステム

【請求項の数】 2

【発明者】

 【住所又は居所】 愛知県愛知郡東郷町御岳 1 丁目 1 3 番 9

 【氏名】 片田 和廣

【発明者】

 【住所又は居所】 栃木県大田原市下石上字東山 1 3 8 5 番の 1 株式会社
東芝 那須工場内

 【氏名】 利府 俊裕

【発明者】

 【住所又は居所】 栃木県大田原市下石上字東山 1 3 8 5 番の 1 株式会社
東芝 那須工場内

 【氏名】 長田 清

【特許出願人】

 【識別番号】 000003078

 【氏名又は名称】 株式会社 東芝

【代理人】

 【識別番号】 100083161

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 外川 英明

 【電話番号】 (03)3457-2512

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 010261

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 商品アップグレード支援サービス及びシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第1のユーザから、商品の一部を構成する第1のユニットを第2のユニットにアップグレード依頼があった場合、
前記第1のユーザに対して、前記第1のユニットを下取りした価格を割引いて前記第2のユニットを提供し、
第1のユニットのアップグレードの要望のあった第2のユーザに対して、前記第1のユーザから下取りした第1のユニットを整備し、整備された第1のユニットを新規購入価格より
安値で提供することを特徴とする商品アップグレード支援サービス。

【請求項 2】 商品の一部を構成するユニットのアップグレードを支援する商品アップグレード支援システムにおいて、
前記アップグレードに係る情報を提供するメーカ側装置と、
前記アップグレードに関する情報を読み出して表示するユーザ側装置と、
このユーザ側装置と前記メーカ側装置とを相互に接続する通信回線と、を具備し、
前記メーカ側装置は、
会員登録のあったユーザ側装置に対して、アップグレード依頼のあったユニットを、他ユーザから下取りしたもので良いか否か確認する情報を送信し、
送信された情報に対するユーザからの要望に応じて、工場の製造ライン、整備ライン、サービスマンの派遣を管理する管理サーバを有することを特徴とする商品アップグレード支援システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、X線CT装置など商品のアップグレードを支援する商品アップグレード支援サービス及びシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、医用画像診断装置としてX線コンピュータ断層画像撮影装置（以下、X線CT装置）疾病の診断、治療や手術計画等を初めとする多くの医療行為において重要な役割を果たしている。このX線CT装置は、被検体を透過したX線の強度に基づく被検体の断層像を提供するものである。断層像は、例えば被検体を中心として回転スキャンを行い、所定の処理を施すことで得られる。

X線CT装置の検出器としては、検出素子の配列態様に応じて、一般に、「シングルスライス型検出器」又は「マルチスライス型検出器」ないし「2次元アレイ型検出器」と呼称されるものが知られている。前者のシングルスライス型検出器は、複数の検出素子が一行に配列されたものであり、後者のマルチスライス型検出器は、シングルスライス型検出器を複数列並べたもの、すなわち複数の検出素子が複数列にわたり配列されたものである。

マルチスライス型検出器（ないし、それを搭載したX線CT装置）としては、4スライス・マルチスライス型検出器が現状広く普及している。これによれば、X線管及び4スライス・マルチスライス型検出器が被検体周囲を1回転するに当たり、1度に4枚の画像を得ることができる。つまり、4スライス・マルチスライス型検出器を利用することによれば、シングルスライス型検出器に比べ、4倍のスピードで断層像等の撮影を実施することができる。

【0003】

したがって、マルチスライス型検出器を搭載したX線CT装置は、診断を効率的に実施できることや、被検体に対するトータルの被爆量の低減を図ることができるということ等からみても、臨床上、強いニーズがある。そのため、4スライス・マルチスライス型CT装置を超える、8スライスCT装置、16スライスCT装置といったより高速のスキャンが可能なシステムが普及されることが予想される。

【0004】**【発明が解決しようとする課題】**

ところで、メーカーにより最新のCT装置（例えば、16スライスCT装置）が開発されそれを購入するにあたって、病院では、そのスペースなどの理由から、従

来設置してあったシングルスライスCT装置や4スライスCT装置をメーカーに引き取ってもらっていた。メーカーでは、病院に設置してあった旧装置を廃却しているのが現状である。最近では、メーカー側より検出器のみをアップグレードさせることも検討されつつあるが、CT装置の費用は、検出器が大半を占めている。そのため病院にとっては、検出器（正確にはその周辺機器を含む）だけをアップグレードさせることでは、コストの面であまり改善されたことにはならない。例えば、CTシステムは1台あたり数千万円し、検出器の費用がその約6割を占める。

またメーカー側にとっていても、病院からの注文がランダムで予想できない状況であるため、CT装置の組立てラインをコントロールすることが困難である。多く作り過ぎると商品の無駄が発生することになり、逆に少なければシステム納入が遅れてしまい、病院に迷惑をかけてしまう。CT装置を組立てるのに必要な部品も予め多めに購入しなければならない。またCT装置は、ユーザ自身が据え付けやアップグレードをすることができる代物でもないため、病院から購入或いはアップグレードの依頼がある都度、サービスマンを病院に約1週間派遣する必要がある、メーカーではサービスマンの派遣管理も難しくなる。

【0005】

さらに、装置の買い替えがある度に、メーカー側によって、CT装置或いは検出器の廃却が行われているため、環境面でも好ましいとは言えない。

そこで本発明は、上記事情に鑑みてなされたもので、CT装置等の商品をアップグレードするにあたって発生する病院等のユーザのコストを低減し、そしてメーカーによる商品の製造ライン管理及びサービスマンの派遣管理を容易にし、更に環境改善に役立てることを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために本願請求項1に係る発明は、第1のユーザから、商品の一部を構成する第1のユニットを第2のユニットにアップグレード依頼があった場合、前記第1のユーザに対して、前記第1のユニットを下取りした価格を割り引いて前記第2のユニットを提供し、第1のユニットのアップグレードの要

望のあった第2のユーザに対して、前記第1のユーザから下取りした第1のユニットを整備し、整備された第1のユニットを新規購入価格より安値で提供することを特徴とするものである。

また上記目的を達成するために本願請求項2に係る発明は、商品の一部を構成するユニットのアップグレードを支援する商品アップグレード支援システムにおいて、前記アップグレードに関係する情報を提供するメーカ側装置と、前記アップグレードに関する情報を読み出して表示するユーザ側装置と、このユーザ側装置と前記メーカ側装置とを相互に接続する通信回線と、を具備し、前記メーカ側装置は、会員登録のあったユーザ側装置に対して、アップグレード依頼のあったユニットを、他ユーザから下取りしたもので良いか否か確認する情報を送信し、送信された情報に対するユーザからの要望に応じて、工場の製造ライン、整備ライン、サービスマンの派遣を管理する管理サーバを有することを特徴とするものである。

【0007】

【発明の実施の形態】

以下、本発明による商品アップグレード支援サービス及びシステムの一実施形態を図面により詳細に説明する。尚、以下には、X線CT装置の検出器のアップグレード支援システム及びサービスを一例として説明する。また実際には検出器だけでなくその周辺機器（例えばデータ収集装置；DAS）などを合わせてアップグレードすることになるが、説明の便宜上省略する。

図1は本発明の一実施形態による商品アップグレード支援サービス及びシステムの概略構成を示すブロック図、図2、図3及び図4はメーカ側が持つデータベース（コンテンツ及び管理情報）とを説明する図であり、図5はユーザが商品をアップグレードする場合のフローチャートであり、以下、図1～図5を参照して本発明の一実施形態による商品アップグレード支援システムの概要を説明する。

本発明の一実施形態による商品アップグレード支援サービス及びシステムは、図1に示すように、メーカ側装置1と、インターネット等の通信回線により接続されている多数のユーザ側装置2、営業担当側装置3とにより構成される。通信回線は、病院からの情報の漏洩を防ぐために専用回線であることが望ましい。メー

カ側装置 1 は、管理サーバ 11、データベース 12、制御部 13、通信部 14、工場内に設けられる通信機能を持つパソコン 15、サービスセンタ内に設けられる通信機能を有するパソコン 16 により構成される。また、ユーザ側装置 2 は、通信機能を持つパソコンであって、図示例では、キーボード、マウス等による操作部 21、制御部 22、表示部 23 と通信部 24 とを備えて構成される。また営業担当の持つパソコンもユーザ側装置 2 とほぼ同じ機能を有する操作部 31、制御部 32、表示部 33 及び通信部 34 を備えて構成される。

【0008】

図示の商品アップグレード支援システムは、会員としての病院の先生（ユーザ）が使用しなくなった検出器（商品の一部を構成する特定ユニット）を、メーカーにより下取り、整備、販売、据付サービスを行うことによって、有効に利用するためのものであり、検出器のアップグレードに関する案内情報がメーカーにより会員として登録されたユーザへ送信される。そして、ユーザは、その情報に基づいて、旧検出器と新検出器との比較（価格、納期など）して購入を決定することができる。その場合、本発明の実施形態によるシステムは、送信された検出器のアップグレードに関する情報を含め、ユーザに各種のサービスを提供する場合、必ず、メーカー側装置 1 内の管理サーバ 11 による管理下でサービスの提供を行う。そして、案内情報に含まれない情報、例えば、より詳細な情報等は、所定の条件の下で、情報の提供を受けようとしているユーザに対して、メーカー側装置 1 内のサービスセンタのパソコン 16 によって管理サーバ 11 から提供することができる。また、データベース 12 のコンテンツは、ユーザが管理サーバからの許可を受けたときにのみその一部の内容を見ることができる。

【0009】

前述したような情報提供の方法の詳細については後述するが、次に、メーカー側が持つ情報内容及び管理情報（データベース 12 の情報）について、図 2、図 3 及び図 4 により説明する。

メーカー側が持つ情報内容は、ユーザに送信されている検出器の案内情報、各検出器の契約状況、各ユーザが病院内に設置している装置の情報、装置に使用している検出器の種類の情報、ユーザから注文のあった検出器の種類、注文日時、据え

付け時期、及び工場内に保有している検出器等の在庫、現行製造ラインにより生産される検出器等の生産時期、各サービスマンの派遣予定、新規に検出器を購入した場合の検出器の価格、メーカーが他病院から購入して整備した検出器の価格、病院から購入した検出器の整備にかかる時間、ユーザがCT検査を何回実施すれば検出器をアップグレードした場合に採算をとれるかという情報等である。さらに、メーカー側装置 1 内の管理サーバ 1 1 には、新たな情報として、新たに下取り依頼のあった検出器の登録、管理者による特集企画、各検出器の契約情報等が随時入力される。

そして、データベース 1 2 は、管理者から許可を受けたとき、ユーザ 2 からのリクエスト、検索条件等を受けることができ、これによりデータベース内の情報検索読み出し、メーカー側装置内の情報の取り出しを行うことができる。例えば、ユーザは操作部 2 1 により会員番号、暗証番号などの識別情報を入力して、通信部 2 4、通信部 1 4 を通じてデータベース 1 2 にアクセスすることにより、管理者から許可を受けることができる。そのため、サーバ 1 1 には、インターネット等の通信回線上に設けられているメーカー側装置 1 にアクセスするために必要な情報が格納されている。

【0 0 1 0】

またメーカー側装置 1 は、ユーザのうち会員にのみ月に1度など定期的にアップグレード情報などを提供する。或いは、メーカー側装置 1 には病院とその病院に現在据え付けられた装置（検出器などのユニット情報を含む）をデータベース 1 2 に登録しているので、ユーザが識別情報を入力するだけで、メーカー側装置 1 からユーザ側装置へアップグレード情報を提供するようにしても良い。

次に、ユーザが前述したような検出器の購入しようとする場合の動作を図 5 を参照して簡単に説明する。

ユーザは、入手したい検出器の種類、納期などをデータベースに登録する。或いは営業担当がユーザからの要望を受けてデータベース登録するか、サービスセンタの担当者がセンタのパソコン 1 6 を利用してデータベース登録を行う。ここではユーザ（病院 A, B, C, D）によるデータベース登録を行う場合を例に挙げて以下に詳細に説明する。

まず検出器のアップグレードの要望のあるユーザは、ユーザ側装置 2 を利用してメーカ側装置と交信、或いはサービスセンタや営業担当者に連絡して、会員番号及び暗証番号を入手しておく。そして、メーカ側装置 1 からのアップグレードに関する情報などから、アップグレードを望む際には、ユーザ側装置 2 により次の作業を行う。

【0011】

ユーザはユーザ側装置 2 を起動する。ユーザ側装置 2 の制御部 22 は、まずメーカ側装置 1 のサーバ 11 にアクセスするために必要な情報を読み出して、通信部 23、通信回線を介してメーカ側装置 1 とユーザ側装置 2 とを接続する。ユーザ側装置 1 の制御部 12 は、管理サーバ 11 が管理している会員番号及び暗証番号の入力を示唆する情報を通信部 13 を介してユーザ側装置 2 に送信する。ユーザ側装置 2 では、制御部 22 によって通信部 24 を介して受信した情報を表示部 23 に表示する。ユーザは、キーボード、マウス等による操作部 25 を操作することにより、会員番号及び暗証番号の入力を行う。これにより、ユーザは、データベースに登録されている検出器に関する一部の情報を順次見ることができる。また、ユーザは、自分が要求する特定の検索条件、例えば、入手可能な検出器の種類、価格、納期、年式、CT 装置に適合可能な検出器の種類、或いはこれらの組合せを入力することにより、制御部 22 に検索を行わせてその条件に合った情報を見ることができる。さらに、ユーザは、データベースには登録されていない情報をも含めて見たい場合、表示されている指示ボタン等によりメーカ側装置 1 の管理サーバ 11 から追加の情報（例えば商品情報、カタログ情報）を取り寄せて、表示部 14 に表示させて見ることができ、同様に、特集企画による情報を取り寄せることができる。このような場合にも、ユーザ側装置 2 は、ユーザの指示により情報の選択を行い、ユーザが希望する条件に合った情報のみを表示することもできる。また、ユーザは、自分が希望する条件に合った検出器が見つからない場合、希望する検出器の条件をメーカ側装置 1 に登録しておくことができる。この場合、メーカ側装置 1 の管理サーバ 11 は、この条件に当てはまる新たな検出器の登録が行われたとき、この検出器に関する情報をその条件を登録したユーザにのみ送信するのが望ましい。

【0012】

ユーザは、検索情報や商品情報などから自分が希望する条件に合った検出器が見つかりそれを購入しようとする場合、操作部からその旨の入力、例えば、表示されている契約希望のボタンを操作することにより、購入の手続きを開始することができる。

メーカ側装置1の管理サーバ11は、各検出器の契約情報を読み出し、通信部14を介してユーザ側装置1に送信する。この情報を受けたユーザ側装置2の制御部22は、受信した情報に基づいて、データベース12から読み出される情報の内、売却済みの検出器に関する情報を非表示として、その他のものについてのみデータベース12内の情報を表示部24に表示することを可能にする。

またメーカ側では、各ユーザにCT装置を据え付ける都度、或いは検出器をアップグレードする毎にデータベースに登録しておく。

このようにして、ユーザにより検出器の購入希望があった場合には、メーカ側装置のデータベース12では、図2、図3及び図4のように管理する。

図2では、データベース12に登録のあった各ユーザ（ここでは、病院A～D）の現行の据付機種、この据付機種に搭載の検出器の種類、新検出器の購入により不要となる検出器の種類、納期希望を示す。図2に示すように、病院Aは、据付機種／商品Aシリーズ、据付機種搭載の検出器の種類／8スライス型検出器を2台所有し、一方の商品Aの8スライス型検出器に代えて16スライス型検出器を2001年4月1日までに希望している。また病院Bは、2台の商品A（ともに4列システム検出器搭載）を設置し、うち1台の検出器を8スライス検出器に2001年5月1日までにアップグレード希望しており、また病院Cは、シングル検出器搭載の商品Aを設置し、シングル検出器を4スライス型検出器に2001年7月1日までにアップグレードする希望があり、病院Dは、シングル検出器搭載の商品Bを設置し、シングル検出器を4スライス検出器に2001年6月1日までにアップグレードする希望をしている。

【0013】

図2を見てわかるように、病院Aにて不要となる8スライス型検出器を用いれば病院Bの4スライス型検出器のアップグレードすることができ、そして病院B

において不要となる4スライス型検出器を用いれば、病院Cのシングル型検出器のアップグレード用することができる。

これを利用して、メーカ側装置1の制御部13は、検出器の在庫状況に基づいて（ここでは在庫がないとする）工場のパソコン15に対して、商品A用の16スライス型検出器を2001年3月末頃までに生産すること、商品B用の4スライス型検出器を生産するを2001年5月末頃までに生産すること、及び病院Aにおいて不要となる8スライス型検出器、病院Bにて不要となる4スライス型検出器の整備をそれぞれ4月末頃まで、6月末頃までに行う旨を送信する。そしてサービスセンタのパソコン16に対しては、サービスマンの必要な人数、派遣日程に関する情報を送信する。（図3参照）

一方、サービスセンタの営業担当は、病院Aに対して、8スライス型検出器の下取り価格を値引いた16スライス型検出器の価格を提示し、病院Bに対しても同様に、4列スライス型検出器の下取り価格を値引いた8スライス型検出器の価格を提示する。一方、病院Cに対しては、工場において整備した病院Bより提供のあった4スライス型検出器を、4スライス型検出器の新商品より安値で提示する。（図4参照）

このように病院側では、従来搭載の検出器をメーカに下取りにだせば、アップグレードする検出器を安く入手することができるし、またメーカにより新ユニットと同等の機能を発揮できるように整備された中古品を購入すれば新ユニットよりも安値ですむので、コストダウンとなる。

【0014】

またメーカ側では、生産の必要な検出器等の数を把握することできるので、製造管理に役立てることができ、またサービスマンの派遣管理も容易に行うことができる。

さらに、従来廃却していた検出器をリサイクルすることができるので、環境面でも好ましい。

またメーカ側装置には、病院の現在の据付装置及び検出器の種類などのユニット情報を病院名と関連付けてデータベース登録しているので、ユーザはユーザ側装置により識別情報を入力するだけで、アップグレード情報を簡単に入手するこ

とができる。

またメーカ側装置からのアップグレード情報の中にCT検査を何回使用すればアップグレードした場合に採算がとれるという指標が含まれるので、ユーザは商品のアップグレードの良否判断に役立てることができる。

以上、本発明を実施形態に基づき説明したが、本願発明は上記実施形態に限定されるものではなく、実施段階ではその趣旨を逸脱しない範囲で種々に変形することが可能である。また、各実施形態は可能な限り適宜組み合わせて実施してもよく、その場合組合わせた効果が得られる。さらに、上記実施形態には種々の段階の発明が含まれており、開示される複数の構成要件における適宜な組合わせにより種々の発明が抽出され得る。例えば、実施形態に示される全構成要件から幾つかの構成要件が削除されても、発明が解決しようとする課題の欄で述べた課題が解決でき、発明の効果の欄で述べられている効果の少なくとも1つが得られる場合には、この構成要件が削除された構成が発明として抽出され得る。

【0015】

例えば、上述の実施形態では、X線CT装置の検出器のアップグレードに関する説明を行ったが、X線管、寝台装置などその他の部品に適用しても良い。また、X線CT装置に限らずMRI装置（磁場コイル）等のその他の医療機器に適用しても良いし、ユーザにより据付作業のできないその他の商品（例えば、エレベータ）に適用しても良い。

【0016】

【発明の効果】

以上本発明によれば、CT装置等の商品をアップグレードするにあたって発生する病院等のユーザのコストを低減し、そしてメーカによる商品の製造ライン管理及びサービスマンの派遣管理を容易にし、更に環境改善に役立てることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

図1は、本発明の一実施形態による商品アップグレード支援サービス及びシステムの概略構成を示すブロック図。

【図 2】

図 2 は、メーカー側が持つデータベース（コンテンツ及び管理情報）とを説明する図。

【図 3】

図 3 は、メーカー側が持つデータベース（コンテンツ及び管理情報）とを説明する図。

【図 4】

図 4 は、メーカー側が持つデータベース（コンテンツ及び管理情報）とを説明する図。

【図 5】

図 5 は、ユーザが商品をアップグレードする場合のフローチャート。

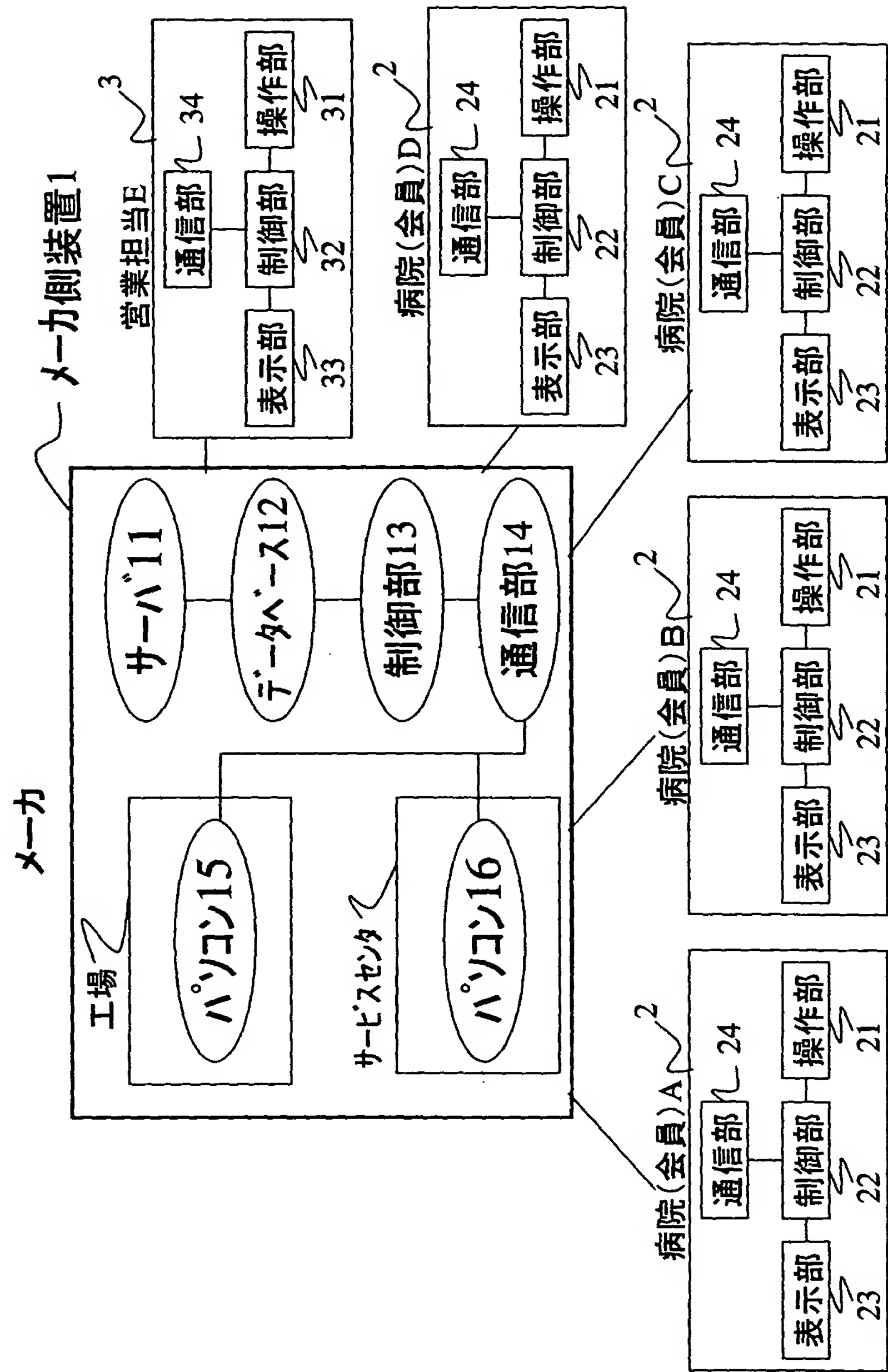
【符号の説明】

- 1 メーカー側装置
- 2 ユーザ側装置
- 3 営業担当側装置

【書類名】

図面

【図1】



【図 2】

病院名	据付機種	据付検出器 の種類	購入希望検 出器	下取り検出 器の種類	納期
病院A	製品A	8スライス用	16スライス用	製品A 8スライス	2001.4.1
	製品A	8スライス用			
病院B	製品A	4スライス用	8スライス用	製品A 4スライス	2001.5.1
	製品A	4スライス用			
病院C	製品A	シングル	4スライス用	シングル	2001.7.1
病院D	製品B	シングル	4スライス用	シングル	2001.6.1

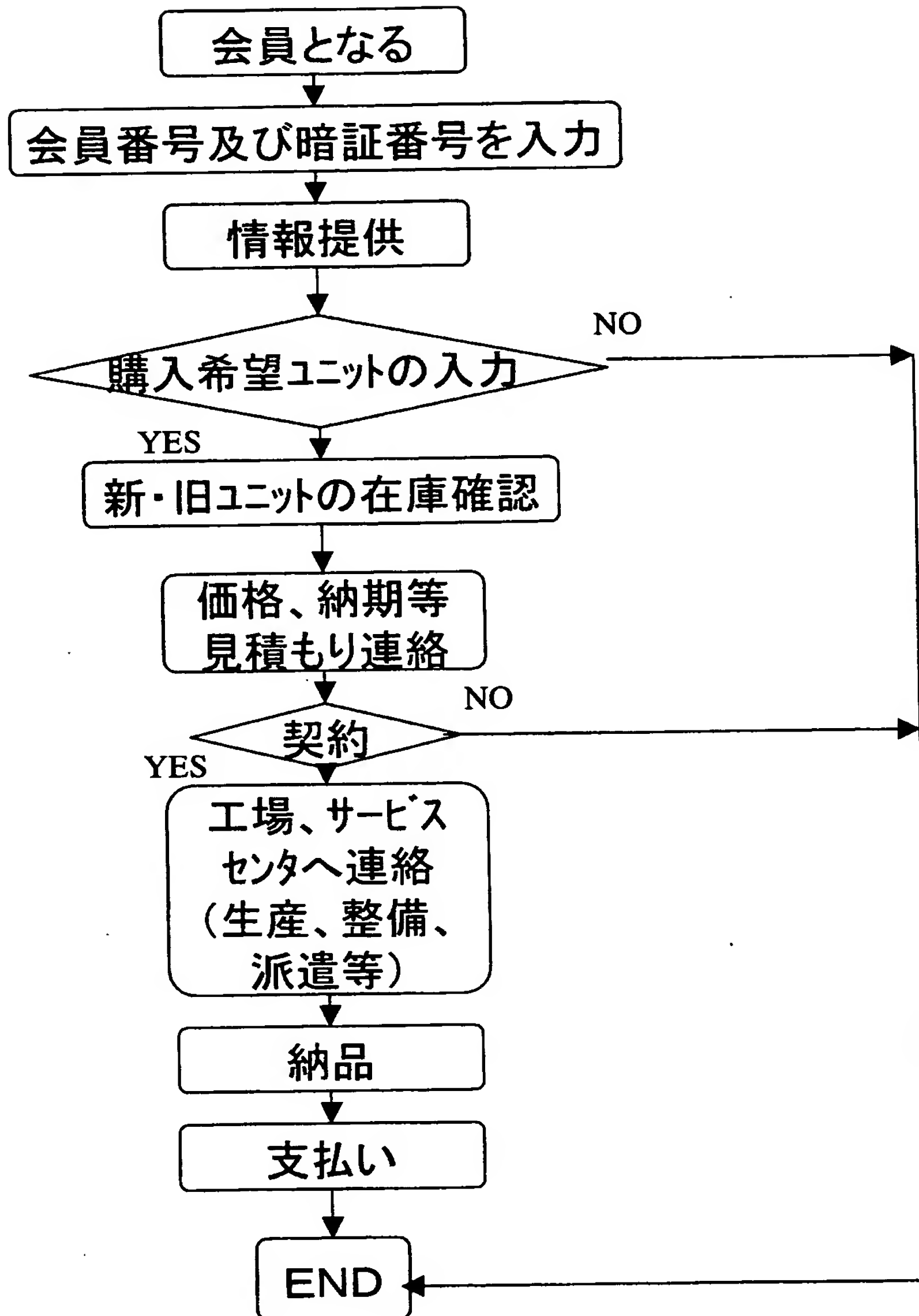
【図3】

機種(製品A)	在庫	生産	納期	整備	納期	据付病院	据付予定日	担当人員
16スライス	×	○	2001.3.31			病院A	2000.4.1	2人
8スライス	×			○	2001.4.30	病院B	2001.5.1	2人
4スライス	×			○	2001.6.30	病院C	2001.7.1	1人
シングル	×			○	-			
機種(製品B)	在庫	生産	納期	整備	納期	据付病院	据付予定日	担当人員
16スライス	×							
8スライス	×							
4スライス	×	○	2001.5.31			病院D	2001.6.1	1人
シングル	×							

【図 4】

機種(製品 A、B 共通)	新ユニット 販売価格 (万)	旧ユニット 販売価格 (万)	下取り 価格 (万)
16スライス	1,600	1,200	800
8スライス	800	600	400
4スライス	400	300	200
シングル	100	75	50

【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 C T 装置等の商品をアップグレードするにあたって発生する病院等のユーザのコストを低減し、そしてメーカーによる商品の製造ライン管理及びサービスマンの派遣管理を容易にし、更に環境改善に役立てる。

【解決手段】 第1のユーザから、商品の一部を構成する第1のユニットを第2のユニットにアップグレード依頼があった場合、第1のユーザに対して、第1のユニットを下取りした価格を割り引いて第2のユニットを提供し、第1のユニットのアップグレードの要望のあった第2のユーザに対して、第1のユーザから下取りした第1のユニットを整備し、整備された第1のユニットを新規購入価格より安値で提供する商品アップグレード支援サービス。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 1 - 1 0 6 5 6 7
受付番号	5 0 1 0 0 5 0 0 5 4 6
書類名	特許願
担当官	第一担当上席 0 0 9 0
作成日	平成 1 3 年 4 月 6 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】 平成 13 年 4 月 5 日

次頁無

特願 2001-106567

出願人履歴情報

識別番号

[000003078]

1. 変更年月日

1990年 8月22日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

氏 名

株式会社東芝

2. 変更年月日

2001年 7月 2日

[変更理由]

住所変更

住 所

東京都港区芝浦一丁目1番1号

氏 名

株式会社東芝